



第 2726 回例会 No.18
 2025年(令和7年)1月10日(金) 晴
 「君が代」
 「セイリング -幸せになるために-」
港友例会

出席報告

会員 62名中 48名 出席率 77.42%
 ○スピーカー 演奏者 Love know さん

会長挨拶

会長 棚橋 顯さん

ロータリーのマジック

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ



皆様、新年おめでとう
 ございます。今年はどん
 な年になるのだろうかと思
 いを巡らせていたところ、
 日本総研のチーフエコノミ
 ストの石川智久氏のコメント
 に納得するところがありま
 したので皆様にもご紹介さ
 せていただきます。

2025年を歴史的観点で考える

日米ともに「80年サイクル」の歴史的転換点にー 調査部長/チーフエコノミスト 石川智久

年頭にあたり、2025年の世界経済について一考
 する。様々な政治・経済サイクルや昨今の情勢等を
 みると、2025年は歴史的な構造転換点にあるとい
 える。

まず米国をみると、ジョージ・フリードマン等の学
 術関係者は「米国の政治体制は約80年サイクルで
 変化し、2025年は新たなサイクルに入る」と指摘し
 ている。具体的には、第一期が独立戦争(1775年~
 1783年)から南北戦争(1861~1865年)、第二期
 が南北戦争から第二次世界大戦の終わり(1945年)、
 そして第二次世界大戦が終わってから80年間が経
 過する2025年頃に第三期が終わる、という見解で
 ある。

実際、トランプ次期大統領の政策を見ると、①関税
 強化策は1930年関税法(スムート・ホーリー関税法)
 を、②海外諸国や国際機関との非協力的姿勢は、

モンロー主義に基づく米国の国際連盟不参加を、③
 移民の強制送還や国境への壁の建設は20世紀初頭
 の日本人移民排斥運動を、それぞれ彷彿とさせる。こ
 れらは、米国がニューデール政策以前の立ち居振る
 舞いへと、歴史の歯車を逆回転させる大きな歴史的
 転換を予感させるものである。さらに、米国第一主義
 ではないバイデン政権ですら、今般、経済合理性を無
 視して日本企業による米国企業の買収を阻止した。
 こうしたことから、2025年は米国が保護主義・孤立
 主義に本格的に移行する年として歴史的に捉えられ
 る可能性がある。

米国の変化以外にも世界的な構造変化は多くある。
 一つは、中国のデフレが長期化する兆しである。その
 余波である中国のデフレ輸出は簡単に止められるも
 のではなく、これが世界中の製造業にとって重石と
 なることが懸念される。また、世界最大の人口大国と
 なったインド経済の存在感が一層高まることが予想
 される。未来のフロンティアと言われているアフリ
 カ諸国は、今後、コロナ前よりも成長率を高めると予
 想されているほか、21世紀を通じて人口が増加する
 とみられており、世界経済のなかで一層注目を集め
 る存在となる可能性がある。2025年は第三世界の
 集結を示したアジア・アフリカ会議(バンドン会議<
 1955年>)から70年のメモリアルイヤーでもあり、
 インドなどのグローバルサウスの影響力が高まる
 年となろう。

日本に目を転じて、大きな変化がある。注目すべ
 き変化は団塊の世代全員が後期高齢者入りすること、
 いわゆる2025年問題である。年金・医療・介護の
 ニーズが高まることは避けがたく、社会保障制度改
 革を断行できるかが今後の日本の経済・社会の帰趨
 を決めると言っても過言ではないだろう。

また、団塊の世代が75歳を超えることは、政治
 にも影響を及ぼす。衆議院選挙の投票率(2021年)
 をみると、70~74歳が一番高く、75歳を超えると
 低下していく。80歳以上になると40~49歳より
 も低い。昨年の総選挙では現役世代の声に耳を傾け
 た政党が躍進したが、今後はその傾向が強まる可
 能性がある。65歳以上人口の総人口に占める割合が
 今後10年間で3%程度しか伸びないと見られるなか、
 こうした年代ごとの投票行動の変化は選挙に大きな

影響があるとみられる。つまり、2025年以降、政治面の地殻変動が起きやすくなることにも留意が必要である。

明治維新から終戦までが約 80 年であるが、2025 年は戦後 80 年である。その意味では、様々な戦後体制を見直すタイミングにあるともいえる。国家 100 年の計で本年を日本の統治機構や経済体制を考える年とすべきである。

世界も日本もこのように見ると、大きな構造変化の最中にある事は間違いない。日本の政府・企業・個人は、歴史をきちんと学んだうえで、世界の情勢を見極めて最適な選択を行っていく必要がある。

【日本総研ホームページ

2025 年 1 月 6 日 No.2024-033 より抜粋】

さて今年は干支でいうと巳年にあたります。当クラブの会員ではどなたが年男にあたるのか調べてみたところ、ただ一人だけいらっしゃいました。林市衛さんです。林さんには後ほど新年の乾杯をお願いしたいと考えております。今年もよろしくお願いたします。

表彰 30カ年在籍 吉田 利男さん



1月の誕生日祝福

1日 橋本(美)さん、
3日 菅さん、田中さん夫人、
6日 鈴木さん夫人、9日 加藤(昌)さん、
11日 箕浦さん夫人、12日 松本さん夫人、
18日 酒井さん、小山さん、
19日 高田さん、22日 遠藤さん夫人、
23日 吉田(利)さん夫人、
27日 大平さん、29日 吉田(利)さん、
30日 猪子さん、加藤(嗣)さん、
31日 芹澤さん

1月の結婚記念日祝福

1日 村田さん、23日 林さん、
25日 田中さん

ニコBOX

(新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。Love Know のお二人の演奏をお楽し

みください) 棚橋会長
(ハッピーニューイヤー。ラブノウさん、本日の演奏楽しみにしております。新年の乾杯のあいさつを年男の林さん、よろしくお願いたします) 中井幹事
(明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします) 梅田さん
(おめでとうございます。会員の皆様の御多幸を祈ります) 田島さん
(明けましてお目出とうございます。3年前から年賀状をやめておりますが、それでも、沢山の年賀状を頂きました。皆さん、今年もよろしくお願いたします) 早瀬さん
(明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いたします。今月誕生日を迎え喜寿になります)

芹澤さん
(新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いたします) 岩佐さん
(新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。30年在籍表彰ありがとうございます) 吉田(利)さん
(あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします) 寺本さん
(1月19日誕生日で古希を迎えます。今後よろしくお願いたします) 高田さん
(皆さん、明けましておめでとうございます。ラブノウさんよろしくお願いたします) 福西さん
(あけましておめでとうございます。今年も盛り上がっていきましょう！我が社も本年で創業70周年を迎えることができました。すべてに感謝) 室原さん
(新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。昨日で58才になりました。2年で還暦です) 加藤(昌)さん
(あけましておめでとうございます。明日は林さんのお嬢様の結婚式で司会をさせていただきます！)

橋本(美)さん
(新年あけましておめでとうございます。雪すごかったですね。今朝の積雪は10cmでした) 藤掛さん
(あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。) 親睦活動委員会一同

本日合計	94,000 円
累 計	1,374,110 円

委員会報告

広報・雑誌・会報委員会副委員長 小椋 由美子さん



本年度後半になってしまいましたが、奇数月に「ロータリーの友」の簡単な紹介を行うことになりました。では、1月号のロータリーの友について、4つのコンテンツのご紹介をさせていただきます。

(1) 横書きページ表紙裏 ロータリーの友誌 表紙を飾る絵の募集期日が迫っています！ 7月号に掲載するロータリアンの絵を募集しているとのことです。今年度は障害者アートの絵画を掲載していますが、7月号には応募された中からロータリアンの絵が掲載されます。

(2) p.7~13 特集「職業奉仕月間」に因んで、『いま、あらためて「四つのテスト」』が7ページに渡って掲載されています。また、四つのテストを考案したハーブ氏がどのようにまとめていったのかの記事を簡単に説明しますと、ハーブ氏が自身の事業の成功の後に、破産寸前であった会社の再建を引き受けて、社員たちに倫理的価値観の目安となる指針をまとめたのが始まりで、最初は7つの項目だったのを推敲を重ねて四つのテストにまとめたということです。わたくしも「四つのテスト」は簡潔さのなかに深い意味を含んでいると思います。面白い記事ですので、ぜひご一読ください。

(3) p.32 RI2660 地区は RI の協賛を得て、EXPO2025 大阪・関西万博の「テーマウィーク」に参加します。「平和構築と人権擁護」とのことです。

(4) P.38 今年も全日本 RC 親睦合唱祭が開催されます！ 個人的には、p.39 のロータリーのモデルに名古屋みなとのメンバーが応募をして掲載すると楽しいのではないかと考えています。簡単ですが、以上となります。

幹事報告

中井 規博さん

【1月のRIレート】

- ・1ドル = 157円

【掲示物】

- ・2025年1月職業奉仕月間
- ・2025年1月ロータリーの友 通信

【配布物】

- ・会員証（会費入金者のみ）
- ・ロータリーの友
- ・RFF チラシ並びに協賛申込書
- ・第8回理事会案内書
- ・ゴルフ会コンペ後半戦案内書
- ・雀友会案内書

昨年12月中旬、34代会長 住田守さんのご逝去の報を受けました。

在籍当時は、名古屋みなとロータリークラブへの多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。謹んでお悔やみ申し上げます。

新年の乾杯

林 市衛さん



演奏者紹介

芹澤 謙一さん



今日は若いお二人をお迎えしております。1990年代のお生まれだそうです。本来はもう一人パーカッションの方がいらっしゃいます。Love Knowの語源ですが愛知県の愛のLoveと知のKnowだそうです。色々なジャンルをやってくれます。二人共とても優秀で愛知県立芸術大学音楽科を卒業されております。一度私も共演しております。それでは皆様お楽しみ下さい。

演奏

Love know さん



第7回 理事会議事録

とき 1月10日(金) 13:40

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル
17階「楠」

出席者 棚橋、室原、田島、山内、梅田、
柳澤、松本、水谷、猪子、橋本(美)、
寺本、中井、沼野 13名

①協議事項

1. 細則の改正案について

クラブ戦略委員会より修正案が出され協議の結果、来月第8回理事会において審議する事となった。

2. 副幹事の承認事項について

協議の結果、審議事項格上げとなり全会一致で可決承認され猪子会長ノミニーでの幹事を福西さんが指名され次年度副幹事として可決承認された。

3. RFF のチケットについて

協議の結果、従来通りでいく事で審議事項格上げとなり全会一致で可決承認された。

4. 2025 年度米山奨学生世話クラブの引き受けについて

協議の結果、次年度 60 周年事業等も踏まえて今回は引き受けないという方向で審議事項格上げとなり全会一致で可決承認された。

5. 能登への物品提供について

協議の結果、60 周年記念事業の先駆けとして 1 台約 15,000 円の布団乾燥機 200 台を被災地の町野復興プロジェクト実行委員会委員長の方を通じてクラブ基金から捻出し行っていく事で審議事項格上げとなり全会一致で可決承認された。

4 「がん治療を歩進させる」18 年ぶりの卓話

12 月 12 日、イラン出身の米山学友、ロバベラヒミさん (2005-06/吹田 RC) が 18 年ぶりに世話クラブを訪問し、卓話を行いました。
現在、アメリカのメリーランド大学医学部放射線腫瘍学の准教授として勤務するラヒミさん。大阪大学との共同研究のための来日に合わせ、例会への出席が実現しました。今回は、その卓話の一部をご紹介します。



【ラヒミさんの卓話から抜粋】
本日、例会に出席できることを大変光栄に思います。私はメリーランド大学医学部放射線腫瘍学の准教授として、また、誇り高い米国市民として皆さまの前に立っています。
私の研究テーマは放射線腫瘍学における量子コンピューティングで、がん治療に画期的な進歩をもたらすと信じています。12月に日本学術振興会のブリッジ・プログラムを通じて来日し、大阪大学と共同研究を行っています。この研究は、革新的な科学によってがん治療を進歩させるべき重要な一歩です。私は、科学に有意義な貢献をし、がん患者の生活を向上させることを約束します。
約 18 年前、私が大阪大学の博士課程に在籍していた頃、皆さまからいただいた温かいご支援は、私の人生とキャリアに大きな影響を与えました。ロータリー米山記念奨学金をはじめとするさまざまな支援によって、今があります。皆さまへの感謝を忘れず、ここで学んだ優しさと献身の精神を、日々の仕事に生かしていくことを誓います。本日、このような機会を与えていただき、心から感謝申し上げます。

2/14 まで！ 第 6 代よねやま親善大使 募集中

第 6 代よねやま親善大使を募集中です。「よねやま親善大使」は、日本全国のロータリー地区大会・米山セミナーなどでスピーチを行い、当事業への理解を促す活動を行っています。任期は 2025 年 7 月から 2 年間、異学年を終了した日本国内在住の米山学友で、スピーチが得意な方、ロータリー活動に熱心な方の応募をお待ちしています！ 応募締切は 2 月 14 日 (金) まで。

米山学友と再会 ホームカミング制度をご活用ください

活躍する米山学友を各地区が毎年度上限 2 人までを選び、地区の行事に招待して、地区内のロータリアンへその活躍ぶりを披露していただく制度です。地区が誇る学友を一人でも多く見出し、米山奨学事業の意義を広めるとともに、学友との絆を深める制度としてご利用ください。

詳細はこちら

詳細はこちら

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
〒106-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F URL: https://www.rotary-yoneyama.or.jp/
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281 編集担当: 長尾(ながお)

ハイライトよねやま vol. 298 2025年1月14日発行

1 米山学友が日本で歩むキャリアを共有

11 月 30 日、国際ロータリー第 2580 地区米山学友会が大正記念館にて、第 2 回目となる「キャリア共有交流会」を開催し、米山学友 27 人、米山奨学生 16 人を含む 60 人が参加しました。



グループディスカッションを行う参加者たち



資格取得などに重点を置き、参加者から好評を博しました。

今回の第 2 回は、韓国、ベトナム、中国、カンボジアなどの学友たちがキャリア紹介を行ったほか、学友の発表後に「若い学友がどう日本社会へ溶け込むか」をテーマにグループディスカッションを実施。参加者からは、「日本社会に溶け込むには、まず自身の努力が不可欠」「周囲の社会・日本人を理解しようとする心構え、楽観的な気持ちが大変」など、さまざまな声が上がりました。

2 新理事長が決定 台湾米山学友会総会開催

12 月 8 日、台湾米山学友会の総会が台北市内で開催され、国内外から集まった米山学友とロータリー会員ら総勢 107 人が集まりました。当会からは相澤光寿副理事長が出席しました。



林志算理事長 (1992-94/津 RC) の開会挨拶で幕を開け、来賓挨拶と各種報告を行った後、同学友会が独自で支援している現地日本人奨学生 7 人の紹介が行われ、温かい拍手が送られました。今回は役員改選の年にあたり、投票の結果、第 10 期理事長に盧本文さん (1984-86/松原 RC) が選出されました。盧さんは同学友会

会員に向けて、「学友会活動をさらに発展させ、日台友好の絆を一層深めることが目標です。この学友会を通じて、世界平和の実現に少しでも貢献していきたいと考えております」と、挨拶を述べました。

また、同学友会は 12 月 26 日に第 2820 地区インターアクトクラブの台湾研修交流会に協力。互いの活動紹介やグループディスカッションを通じ、相互理解の促進に貢献しました。



インターアクト台湾研修にて台湾米山学友会の活動を紹介

3 寄付金速報 ー 下期普通寄付のお願い ー



12 月までの寄付金は前年同期と比べて 11.0% 減 (普通寄付金: 0.7% 減、特別寄付: 14.2% 減)、約 1 億 370 万円の減少となりました。前年比では減少していますが、今月は 250 万円の寄付を含む大口寄付が 7 件ありました。皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。1 月 9 日に「2024 年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしております。年初早々からご寄付のお願いとなりますが、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

月	日	今後の例会予定
1	17	卓話 17F「コスモス」 名古屋掖済会病院 看護師 休石 直美様
	24	卓話 17F「コスモス」 人材開発オフィス M'S Moment 代表 川地 美伸子様
	31	卓話 17F「コスモス」 愛知産業大学経営学部 学部長、 総合経営学科 教授 石橋 豊様
2	7	港友例会 17F「コスモス」
	14	休会
	21	例会変更 西名古屋分区 IM 2/20(木) 名古屋観光ホテル
3	28	卓話 17F「コスモス」 名古屋大学大学院 医療系研究科 宮田 一志様
	7	港友例会 17F「コスモス」
	14	例会変更 熊本家族旅行会 3/14-15
	21	休会
	28	卓話 17F「コスモス」